

検索演題は次の3題、いずれも2018年度の検索技術者検定1・2級試験問題からです。

【1】が2級、【2】【3】が1級です)

全ての解答例をご用意いただかなくても構いません。1題または2題でもよいので、

上部に「演題」と「氏名」を記入して15部程度をご持参ください。

【1】 チロシンキナーゼ阻害剤 imatinib に関する文献を調べたい。以下の設問に答えなさい。

(1) 海外の有料データベースを1つあげ、統制語の調べ方を述べなさい。

(2) (1) であげたデータベースで imatinib の副作用、毒性について統制語を使用して精度よく検索する方法を述べなさい。

(3) (1) であげたデータベースで imatinib の相互作用について統制語を使用して精度よく検索する方法を述べなさい。

(4) データベースを複数併用することで網羅性が向上するが、その理由を3つ述べなさい。

(5) 国内の有料データベースを1つあげ、そのデータベースの特徴(作成機関・収録分野・機能など)を2つ述べなさい。

【2】 ジェネリック医薬品に関する調査について、以下の設問に答えなさい。

(1) ある研究者から医療用医薬品Xのジェネリック医薬品を比較したいので一覧が欲しいとの依頼があった。調査するための無料ツールを2つあげなさい。

ただし、解答には以下のポイントを含めること。

①使用するツールおよび提供機関

②そのツールの特徴

(2) ある研究者から生物学的同等性試験に関する方法論について情報収集して欲しいとの依頼があった。文献データベースによる調査法と、それ以外の調査法を述べなさい。

(3) ジェネリック医薬品とバイオシミラーの共通点と違いを述べなさい。

【3】 循環器領域での利用を目指した再生医療等製品として研究開発を進めている細胞「X」

について、文献調査を依頼された。以下の設問に答えなさい。なお、調査にあたり納期や費用については、特に制約はないものとする。

(1) 調査にあたり依頼者に確認する事項の中から2つあげ、それぞれの理由(意図)を述べなさい。

(2) 再生医療など最先端の研究領域の文献調査を、MEDLINE や EMBASE など学術文献データベースから検索する際に注意すべきポイントと対策をそれぞれ2つずつ述べなさい。

(3) 細胞「X」について、循環器領域以外での利用の可能性を検討するために、学術文献データベース以外の情報も収集したいと相談された。提案する情報資源を1つあげ、その情報資源から依頼者が得られる事が期待できる内容を説明しなさい。